－特集－

きたもとチャレンジプロジェクト ふみだスコーレ

「ふみだスコーレ」は、北本を舞台に若者の「地域でやってみたい！」を実現するスクールプログラムです。令和６年度は北本市内外の４人の学生が参加。それぞれの関心を探り、ＷＳ（ワークショップ）を通してリサーチの方法や企画について考えを深めながら、個々のプロジェクトを実現していきました。

令和６年度の活動

- 令和６年 7月 メンバー募集
- 9月 キックオフMT（ミーティング）&ＷＳ①「欲望年表」
- 10月 ＷＳ② スパイスカレー作り
- 11月 ＷＳ③ バルーン作り
- 12月 ＷＳ④ フィールドノート
- 令和７年 1月 プロジェクト発表会 地域の大人たちに活動する内容をプレゼン！
- 3月 実施報告会

ふみだスコーレ公式Instagram（@fumidaschole）から活動の様子をご覧いただけます

「やってみたい」を考え・向き合うＷＳ

メンバーそれぞれが挑戦したいプロジェクトや、その実現方法について考えるために行ったのは、全４回のＷＳ。

第１回では、自分が今まで何に関心をもって成長してきたかを振り返る「欲望年表」作りにチャレンジ。

やりたいことのヒントを見つけたら、次はリサーチ力を身につけます。第２回ＷＳの課題はレシピなしのスパイスカレー作り！みんな頭に「？」を浮かべつつ、香りや味を試し、出来上がりを想像しながらスパイスを選びますが…完成したカレーは予想外の味に。リサーチで大切なのは、ものごとの表情と構造をよく観察すること。イメージや人づての話だけでなく、自分の体を通して観察し、受け止めることの大切さを体感しました。

第３回では、プロジェクトを進めるために必要な「人との協働」を体験。課題は制限時間内にメンバー全員が協力して「マグロ」の大きなバルーンを作ること。完成形や作り方も手探りの中、見事雄大に夜の芝生広場を泳ぐマグロバルーンが完成しました。

最後のＷＳはフィールドノート作り。リサーチを進める中で「見て、聞いて、感じたこと」を記録する練習です。メンバー全員で夜の北本を散歩。記憶が新しいうちに、それぞれが思い思いにペンを走らせました。

①②スパイスの組合せは感覚頼り。「思っていた味と違う」「普段のより美味しい！」など様々な感想が
③④協力して作り上げたバルーンは、マグロよりもクジラっぽい、とみんなで「クーちゃん」と命名
⑤フィールドノートには、感じたことをそのまま書き留めていく

参考になるリサーチ先を紹介したり、プロジェクト実施に必要な準備を一緒に考えたりしました

“メンター”としてプロジェクト立案や実施をサポートした大正大学地域創生学部の学生

下野翔輝（しもつけ しょうき）さん　髙本汐音（たかもと しおん）さん

答えのない疑問をじっくり話し合う Let's縄文対話

縄文時代の話題を中心に、答えのない疑問について参加者全員で対話。一問一答ではない学びや、対話を通じた新たな関係性が生まれました。

悩んだこともありましたが、それが刺激になりました。いい経験になったと思っています！

企画者 出口明咲日（あさひ）さん
実施日 令和７年 3月9日・23日

▲◀１回目はデーノタメ遺跡のシンポジウムの開催に合わせて実施。参加者同士が対話を楽しめるよう工夫を凝らした

北本に「夜」の居場所をつくる 夜な夜ならぼ

シェアキッチン「ケルン」で誰もが気軽に立ち寄れる夜の居場所を運営。都内の高校生就労支援バー「雲のうえ」ともコラボしました。

人集めや情報発信など、考えることが多かったです。実際に場を開いてみて、人とのつながりを感じました

企画者 太田珠羅（じゅら）さん
実施日 令和７年１月 30日、2月 13日・28日、3月 13日

▲手を動かすことが交流のきっかけになれば、と用意した手芸道具
◀本や飲み物も用意し、座っているだけでも居心地の良い空間を目指した

令和６年度参加メンバーの「やってみたい」を実現したプロジェクト

フリーペーパーでお店を紹介する ケルン図鑑

シェアキッチン「ケルン」の出店者をインタビューし、手書きのペーパーで紹介。オファーを受けて取材先を追加し、全４枚を作成しました。

家と学校以外で話す人がこんなにできるなんて！一緒に作り上げる時間が楽しかったです

今年度から市民リポーターとして活動中です！

関連▶23 ページ

企画者 岩崎夏実（なつみ）さん
取材先　菜＆soy/cat nap/コメハナ/えがおの広場 よっちゃん家

▲「ケルン図鑑」はケルン店内で現在も配布中。入口にも掲示されている
◀手書きの温かみが特徴の図鑑は輪転機で刷り上げた

子どもたちが自由に過ごせる場 放課後スナック わかなっち

えがおの広場 よっちゃん家で、子どもがお菓子やジュースを楽しみながらゆっくりできる場づくりを企画。

いつでも相談できるので、少し背伸びしたことにも挑戦できました！

企画者 大宮和奏（わかな）さん
実施日 令和７年 3月 24日・31日

▲◀自ら子どもの居場所づくりとして行っていた「駄菓子屋」を、より子どもたちと話せる場所にするべく、「スナック」に挑戦。子どもを中心に多年代が集まる空間となった

令和７年度参加者募集！

あなたも「やってみたい」に挑戦！

地域でやってみたいアイデアがある人も、まずは考えることからはじめたい人も、ぜひご参加ください。まちの大人や大学生が一緒にサポートします。

対定 市内外の高校生、大学生などの若者10人程度（先着順）
申 8月31日（日）まで

1講座から気軽に参加！「ローカル・サマースクール」開催

北本で活動する農家、カメラマン、飲食店経営者など、様々な大人や若者が先生となる14の体験講座を開催します。

期 8月22日（金）～24日（日）
場 市役所、北本団地商店街ほか
対定 市内外の高校生、大学生などの若者各回10人程度（先着順）
申 8月17日（日）まで

各事業の申込みは専用フォームから

令和６年度の記録集を市役所・中央図書館で配布中！